

## 第2回 山陰近畿自動車道 浜坂道路Ⅱ期計画検討懇話会

日 時：平成26年11月27日（木）14：00～15：00

場 所：兵庫県新温泉庁舎 大会議室

### 次 第

#### 1 開会挨拶

#### 2 議 事

(1) 第1回懇話会概要・補足説明

[議事資料①]

(2) ルート帯検討に際しての配慮事項

[議事資料②]

(3) 意見交換

#### 3 その他

#### 4 閉 会

第2回 山陰近畿自動車道 浜坂道路Ⅱ期計画検討懇話会 出席予定者名簿

No.	職名	氏名	出欠	代理者
1	新温泉町副町長			
2	新温泉町自治連合会長			
3	新温泉町自治連合副会長			
4	新温泉町商工会長			
5	浜坂漁業協同組合長			
6	新温泉町婦人会長			
7	新温泉町浜坂自治区長			
8	新温泉町大庭区区長協議会長			
9	新温泉町戸田区長			
10	新温泉町三谷区長			
11	新温泉町若松町区長			
12	新温泉町栃谷区長			
13	新温泉町七釜区長			
14	新温泉町西浜財産区管理会長			
15	新温泉町諸寄財産区管理協議会長			
16	新温泉町居組区有財産管理協議会長			
17	浜坂観光協会長			
18	湯村温泉観光協会長			
19	新温泉土木事務所長			

(事務局)

1	新温泉町役場 建設課長			
2	新温泉町役場 建設課 課長補佐			
3	新温泉土木事務所 所長補佐兼浜坂道路第1課長			

## 第1回 山陰近畿自動車道 浜坂Ⅱ期計画検討懇話会 議事録（概要）

日時：平成26年8月26日（火） 16:00 - 17:00

場所：新温泉土木事務所 大会議室

- 規約が承認された。
- 懇話会の進め方については、来年7月頃に向け、ルート帯と配慮事項について意見をとりまとめる。
- Ⅱ期は一日も早く開通し、西と東をつなげてもらいたい。
- サービスエリア設置の予定はあるのか？
  - 設置するのなら「道の駅」のような休憩・地域振興施設となる。道の駅の所管は町となるが、道路から見た休憩施設の望ましい設置間隔については次回説明をする。
- 道の駅等その他の施設も含めて町全体の構想を描く必要があるのではないか。香住・余部道路では衰退した地域もあった。
- 要望だが、追い越し車線を多くつくれないか？
  - 検討状況を次回説明する。
- 地理がわからないドライバーのために看板設置は工夫をして欲しい。
  - 標識は基準に基づいて設置する。その中で検討していきたい。
- Ⅱ期は、地域にとって重要な道路だという熱意を国にも伝えていく必要がある。
- 7月のフォーラムでコーディネーターの沖村先生が「新温泉町という舞台で、この山陰近畿道はその大道具、演じる主役は地域の皆さん。」と言われたように、この道路をどのように活かしていくのか主役となる地域の皆様にも（地域発展のための）シナリオを考えていただきたい。

※ 道の駅について多数意見が寄せられましたが、別に町で検討組織が設置されているため、詳細は割愛させていただきます。

## ルート帯検討に際しての配慮事項

主な配慮事項は以下の通り

- 地形・地質上の配慮（地すべり、土石流、断層など）
- 環境（動植物の貴重種の分布の有無）
- 鉄道（山陰線）の立体交差方法
- 小学校や神社・仏閣、集落等はできるだけ避ける
- 建設費用を抑える